第36回山梨県スポーツ・レクリエーション祭種目別大会開催要項 カヌーツーリング大会

- 1 主催 山梨県、公益財団法人山梨県スポーツ協会 山梨県レクリエーション協会、山梨県スポーツ推進委員協議会、山梨県カヌー協会
- 2 主管 山梨県スポーツ・レクリエーション祭実行委員会、山梨県カヌー協会
- 3 期日 令和6年5月19日(日)〔雨天決行〕

受付:8時30分監督会議:8時45分開始式:9時30分競技:10時00分

表彰式: 競技終了後(12時30分頃予定)

- 4 会場 「富士川カヌーコース」(身延町/富士川町/市川三郷町)
 - ※ 集合場所 富士川町 富士川親水公園
- 5 参加人員と構成
 - (1) スラローム部門 富士川親水公園(15ゲート)
 - (2) ツーリング部門 富士川親水公園~塩の華
 - ア 監督は選手を兼ねることができる。
 - イ ツーリング選手は1人で完漕できる能力を有する者とする。
 - ウ クラブ・企業からのフリー参加も認める。
- 6 種目実施上の規則及び競技方法
 - (1) 競技規定
 - ア 令和6年度スポーツ・レクリエーション祭カヌー特別規則及びカヌーツーリング大会 競技規則による。
 - イ スラローム部門は富士川町富士川親水公園で15ゲートとする。
 - ゥ ツーリング部門は富士川町富士川親水公園をスタート、鹿嶋橋上流身延町役場前ゴール の約11kmとする。
 - (2) 競技方法
 - ア スラローム部門は1分間隔でスタートする。
 - イッーリング部門は同時にスタートする。
 - ウ 途中で転覆または脱艇しても再乗艇し、競技を続行できる。
 - エ スラローム部門は1 秒 1 ポイント、1 ゲートを接触につき 2 ポイント、1 ゲートを不通過 につき 5 0 ポイントとし、その合計で競う。
 - オ スラローム部門は2本計測をし、その良い方を採用とする。
 - カップーリング部門はタイムレースとする。
- 7 参加者の資格・年齢等

「第36回山梨県スポーツ・レクリエーション祭実施要項の7」に定めるもののほか、次による。

- (1) 5の構成による。
- (2) 参加者の年齢・性別・所属を問わない。
- 8 表彰

各部門 第1位から第6位までを表彰する。

- 9 参加申込方法及び組合せ
 - (1) 参加希望者は所定の用紙に必要事項を記入のうえ、次により提出すること。

ア 期日 3月 1日(金)

イ 申込先 所轄市町村教育委員会

※クラブ・企業等は、3月1日(金)までに次のとおり申し込むこと。

〒409 - 2522 南巨摩郡身延町下山1597 富士川クラフトパークカヌー場 スポレク担当 佐川 幸司あて TEL 0556-62-5370 FAX 0556-62-4115

(2) 各市町村教育委員会は、所定の用紙2通を次により提出すること。

ア 期日 3月 8日(金)

イ 申込先 山梨県スポーツ・レクリエーション祭実行委員会事務局 (〒400-0836 甲府市小瀬町840・・・公益財団法人山梨県スポーツ協会内)

(3) 山梨県カヌー協会事務局は、フリー参加チームの所定の用紙1通を、次により提出すること。

ア 期日 3月 8日(金)

イ 申込先 山梨県スポーツ・レクリエーション祭実行委員会事務局 (〒400-0836 甲府市小瀬町840・・・公益財団法人山梨県スポーツ協会内)

- (4)組合せは、山梨県カヌー協会の責任抽選で行う。 参加申込締切り後の選手の変更は、監督会議時に 大会本部において認める。
- (5) エントリーフォームからの申込 https://forms.gle/Vxd2dcJ7teK7a5Mo9



10 参加上の注意

- (1) 用艇、用具はチームごとに準備すること。不足分に関しては、身延町カヌー部所有の用具を 有料にて貸出する。但し、数に限りがあります。
- (2) ゼッケンは、主催者が用意したものを使用すること。
- (3) ヘルメットやライフジャケットを確実に装着し、水泳能力を有すること。
- (4) 事前の健康診断を実施しておくこと。
- (5) 不慮の事故等に対応できるよう各チームでも保険に加入しておくこと。
- (6) 試漕を実施し、安全点検を行うこと。
- (7) クリーン・リバーを徹底すること。
- ※ 路肩駐車をしての観戦、応援は禁止する。
- 11 参加料

参加者1人につき200円